

令和6年度

地域おこし協力隊 活動報告



ミッション 就農支援

所属団体：農業法人株式会社あいばせ

小薮 拓実



自己紹介



小薮拓実 栃木県栃木市出身

令和5年11月に就農支援の協力隊として「株式会社あいばせ」に着任しました。



農業を選んだきっかけ

いつか自然豊かな環境に身を置きたいと思っていました。そして、自然との関わりが深い仕事である農業を生業にしたいと考えていました。

【春】農作業（4月-5月）



4月の主な作業

作付けの準備作業、ハウスビニール掛け及び補強、肥料運搬、スナッフエンドウネット張りを行いました。また、芍薬、トマト、ユーカリ各圃場に肥料及び除草剤散布、西会津から水稻苗搬入及び育苗ハウス並列、トマト定植及び管理作業、トラクター整備も実施しました。



5月の主な作業

トマト管理作業、芍薬管理作業及び収穫、メロン種蒔き、ユーカリ管理作業、水田管理作業及び田植えを行いました。この時期は特に水稻の育成に重点を置いた作業が多くなりました。





【春】農作業以外の活動



地域との交流

- ・活動報告会
- ・樟地区水路堰上げ作業
- ・行政区長・議員宅あいさつ回り
- ・裏磐梯地域各店舗あいさつ回り
- ・株式会社あいばせ通常株主総会参加



研修・学習

- ・大型特殊免許を取得
- ・いわき市でホップ栽培やビール製造業を営む三戸氏と交流
- ・棚田オーナー制度という年間を通したイベントを開催







【夏】農作業（6月-8月）

6月の主な作業

トマト管理作業及び収穫出荷、ユーカリ管理作業、メロン定植、ニンジン播種、水田管理作業及び草刈り田植え、ドローン防除剤散布を行いました。この時期からトマトの収穫が始まり、出荷作業も本格化しました。

7月の主な作業

トマト管理作業及び収穫出荷、メロン管理作業、各圃場草刈りを実施しました。夏の暑さに対応するため、水やりや草刈りなどの管理作業が重要になりました。

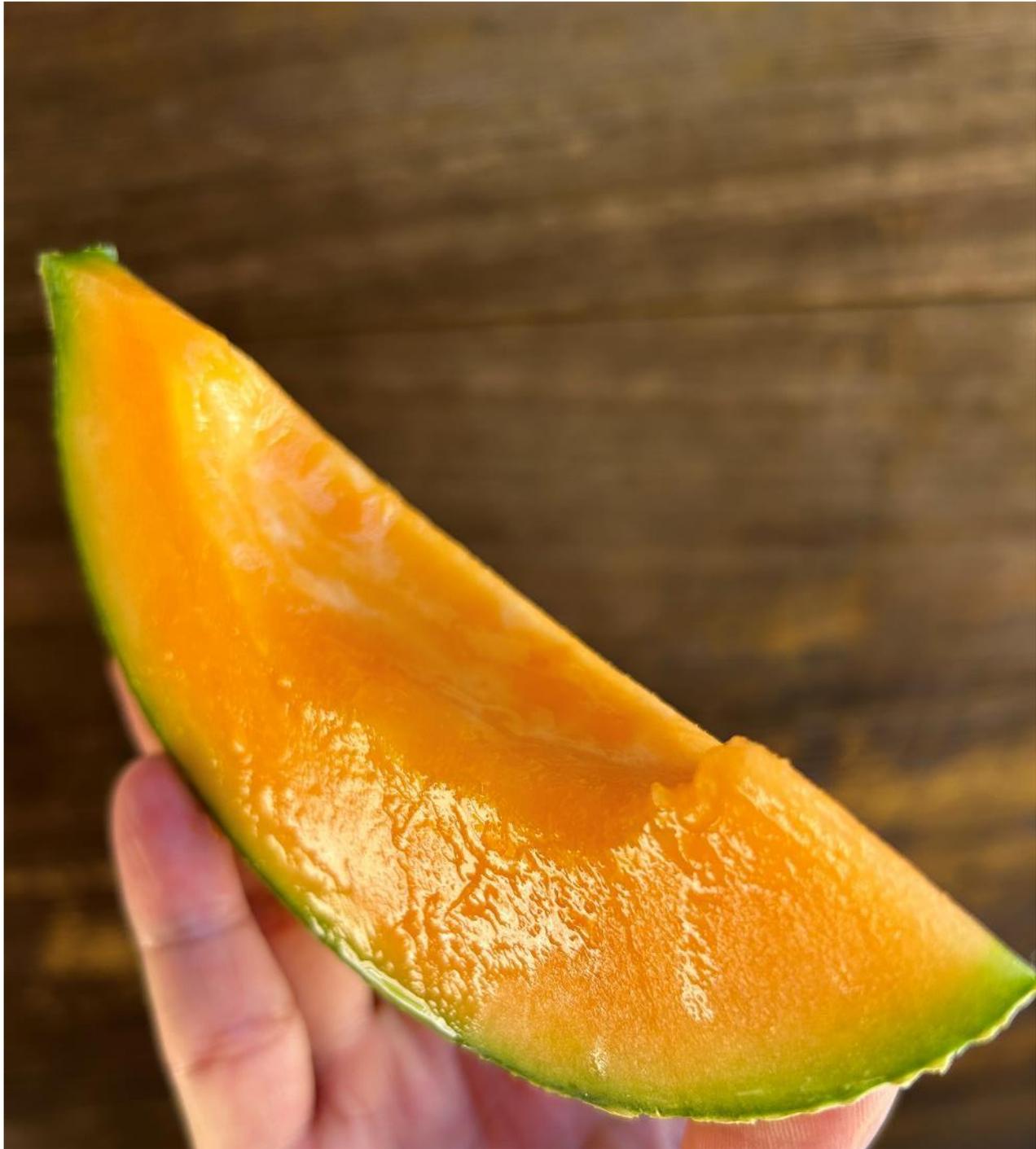
8月の主な作業

トマト管理作業及び収穫出荷、ユーカリ管理作業、そば播種、水田電柵設置、各圃場草刈りを行いました。収穫のピークを迎え、出荷作業に多くの時間を費やしました。













【夏】 農作業以外の活動



地域との交流

歴史ウォークイベント参加、谷地集落協定草刈り、川前広域電柵設置作業に参加しました。地域の方々と協力して作業を行うことで、コミュニケーションを深めることができました。



販売活動

裏磐梯直販を始動しました。北山大塩の作物を裏磐梯へお届けする活動を年間を通して行い、地域の農産物の価値を広める取り組みを実施しました。



研修・学習

大久保地区の方々と意見交換会、川前営農改善組合通常総会、北塩原村農考会総会、持続可能なむらづくりセミナーに参加し、農業に関する知識を深めました。





【秋】農作業（9月-11月）

9月の主な作業

トマト管理作業及び収穫出荷、各圃場草刈り、ビニールハウス解体片付け撤去作業を行いました。夏の収穫シーズンが終わりに近づき、次のシーズンに向けた準備作業も始まりました。

10月の主な作業

トマト管理作業及び収穫出荷、ユーカリ管理作業及び収穫出荷、かぼちゃ収穫、稲刈り及び籾摺り米袋詰めを実施しました。秋の収穫作業が本格化し、特に稲刈りは重要な作業となりました。

11月の主な作業

ユーカリ収穫出荷、ビニールハウス解体片付け撤去作業、各圃場電柵撤去作業、販売用米袋詰めを行いました。冬に向けた圃場の片付け作業が中心となりました。



【秋】 農作業以外の活動



商品開発

トマト、メロンジャム商品化に取り組みました。農産物の付加価値を高めるための加工品開発は、農業経営の多角化において重要な取り組みです。



地域との交流

地域交流会参加、磐梯山ゴミ拾い登山、地域の担い手文化彩、銅沼(あかぬま)グランデコトレッキング、棚田オーナーイベントに参加しました。地域との繋がりを深める活動を積極的に行いました。



研修など

移住担当と空き家見学、東京農業大学卒業生交流、すぎなみフェスタ参加、商工会長杯ゴルフコンペ、さくら小学校給食、AI活用講座、商工会商業部会研修に参加しました。









【冬】活動（12月-3月）

12月の活動

ユーカリ収穫出荷、倉庫整理及び肥料薬剤在庫整理を行いました。農閑期に入り、設備や資材の整理・点検作業が中心となりました。また、商工会商業部会研修にも参加し、経営面での知識を深めました。

1月の活動

雪下ニンジン収穫、除雪作業、村長あいさつ、武藤吉博氏ほうれん草収穫（換金作物としての冬場の研修）を行いました。また、花き部会実績検討会、北塩原村中山間多面的広域協定運営委員会にも参加しました。

2-3月の活動

主に除雪作業を行いました。冬期間は積雪対策が重要な作業となり、次年度の農作業に向けた準備期間としても活用しました。この時期に来年度の計画立案も進めました。





これからに向けて



今年度を振り返り、少しずつ農業に順応していると実感しています。年間を通しての農作業や「あいばせ」の流れを経験でき、来年度は1人での米づくりにも挑戦します。

これからは個人的にも農家として成長し、今以上に会社を大きく成長させることが村の農業の活性化、そしてやりがいにつながると思っています。いずれは新規就農者の育成と安定就農の支援という分野にも携わっていきたいと思います。

村民の皆様へ

日々の暮らしの中で皆さまと交流を重ねながら、この村の美しさや温かさを実感しています。四季折々の風景、豊かな自然、そして何よりここに住む皆さまの笑顔が、この村の大きな魅力だと感じています。

これからも、皆さまと共にこの村の魅力を守り、さらに素敵な場所にしていければと思っています。まだまだ学ぶことばかりですが、どうぞよろしく願いいたします。



ご清聴ありがとうございました。